

奄美図書館だより

〒894-0016 奄美市名瀬古田町 1-1 TEL 0997-52-0244
HP address: <http://www.library.pref.kagoshima.jp/amami/>
E-mail address: ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp

毎月 23 日は、
子どもといっしょに
読書の日

令和 4 年 2 月 1 日 発行
第 3 6 8 号 (2 月号)
鹿児島県立奄美図書館



【2月のイベント等のお知らせ】

郷土コーナー企画展

「明治の人が見た奄美」 ～ドゥーダーラインと箕作佳吉～

- 期 間 令和4年2月19日(土)～3月6日(日)
- 場 所 奄美図書館2階 郷土コーナー

今回は、明治時代に奄美に訪れたドイツ人動物学者ルードヴィヒ・ドゥーダーラインと動物学者箕作 佳吉(みつくり かきち)に関連する本、「奄美の動植物」や「奄美の暮らし」に関連する本を展示いたします。展示している本は貸出もできますので、ぜひこの機会にお越しください。多くの方々のご来館をお待ちしています。

方言の日おはなし会

方言を使ったおはなしを楽しんでみませんか！

- 日 時 令和4年2月27日(日) 14:00～15:00
- 場 所 奄美図書館4階研修室
- 講 師 日置 幸男 氏 (シマユムタを伝える会 会員)
- 内 容 しまゆおたし ゆらいんしよろ ～しまゆおたとしまうた～

※ 先着順にて事前予約を受付しております(75名まで)。事前予約は、当館1階カウンター及び電話(52-0244)までお願いします。

当日は、手指消毒、マスク着用、氏名住所などの記入へのご協力をお願いします。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事・催し等が変更・中止になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※ 2月のイベント等に関するお問い合わせは、県立奄美図書館 52-0244 までお願いいたします。また、参加にあたって配慮や支援が必要な場合は、お気軽に御相談ください。

雑誌スポンサー募集! ～貴社の広告を掲示しませんか～

県立奄美図書館では、企業等を対象に、雑誌の購入代金を負担していただける雑誌スポンサーを募集しています。スポンサーになっていただくと、雑誌のカバーには企業等名と広告チラシを、雑誌書架には企業等名を貼り付けますので、図書館利用者に対して、企業等の情報発信ができます。(当館には、毎月約1万人の入館者があります。)

行事カレンダー

月	日	曜	行事・催し
2	19	土	郷土コーナー企画展(～3/1)
	20	日	あまみ子どもライブラリーおはなし会 10:10～11:00
	26	土	こぐまちゃんおはなし会 14:00～14:30
	27	日	方言の日おはなし会 14:00～15:00
休館日			7日, 11日(臨時休館), 14日, 21日, 25日, 28日
3	20	日	あまみ子どもライブラリーおはなし会 10:10～11:00
	26	土	こぐまちゃんおはなし会 14:00～14:30
休館日			7日, 14日, 22日, 25日, 28日

チュリグトゥ

※チュリグトゥ＝ひとりごと

奄美図書館だよりが皆様のお手元に届く頃には、第94回選抜高等学校野球大会への出場校が決まっていることでしょう。

大島高等学校野球部の更なる活躍を祈りつつ、今月も野球関連からオススメの本を紹介いたします。『野球データ革命』(森本峻太/著 2021年)です。

データ野球といわれて久しくなりますが、本書は、様々な事象を数値化し分析しているため競技力の向上に役立つものと思われまます。また、野球観戦でも興味の対象が広がり、楽しみ方が増えることでしょう。

今月の「奄美の森のおともだち」展示コーナー



1/8～臨時休館だったので、2月もぼく(ケナガズミ)を紹介するよ。ぜひ、見に来てね!

おはなしの森

毎週水曜日

15:30～16:00

2月: 2日, 9日, 16日, 23日

3月: 2日, 9日, 16日, 23日, 30日

乳幼児とその保護者を対象に限定5組の予約制にて実施しております。詳しくは、当館ホームページをご覧ください。

Instagram

(インスタグラム)

更新中!



いいね!
フォロー!
大歓迎!

利用者ポータルサイトが新しくなりました!

新ポータルへの初回ログイン時は、パスワード欄にご自身の生年月日8ケタを入力して下さい。

(例) 2021/12/1 生まれ

新パスワード: 20211201

新着図書案内

児童書

3 ふんでねむくなるえほん

のぶみ/作 竹内 エリカ/監修

東京ニュース通信社

答えのない道徳の問題 どう解く?

正解のない時代を生きるキミへ

やまざき ひろし/文

きむら よう にさわだいら はるひと/絵

ポプラ社

ちくまQブックス 世界一くさい食べもの

なぜ食べられないような食べものがあるのか?

小泉 武夫/著

筑摩書房

おすすめ本

音にさわる

広瀬浩二郎/作 日比野尚子/絵 偕成社

全身が手の「さわるくん」は、つえを持って音をさがしに出かけます。春のサクラも秋の落ち葉も、視覚を使わずいろいろな手を使って楽しむ「さわるくん」。目の見える人も見えない人も一緒に楽しめる、点字付きのさわる絵本です。

一般書

格差と分断の社会地図

石井 光太/著

日本実業出版社

男のヘルスマネジメント大全

石川 雅俊/著

クロスメディア・パブリッシング

やはり、ブラックなんでしょうか?

先生の仕事を100選びました。

村山 茂/著

ごま書房新社

おすすめ本

パラドックス大図鑑

高橋昌一郎/監修

ニュートンプレス

パラドックスとは、正しいあるいは正しく見える前提から、おかしい結論が導きだされてしまうことをいいます。「アキレスとカメ」「シュレーディンガーのネコ」など、昔から知られている問題にチャレンジして、思考実験を楽しんでみましょう。